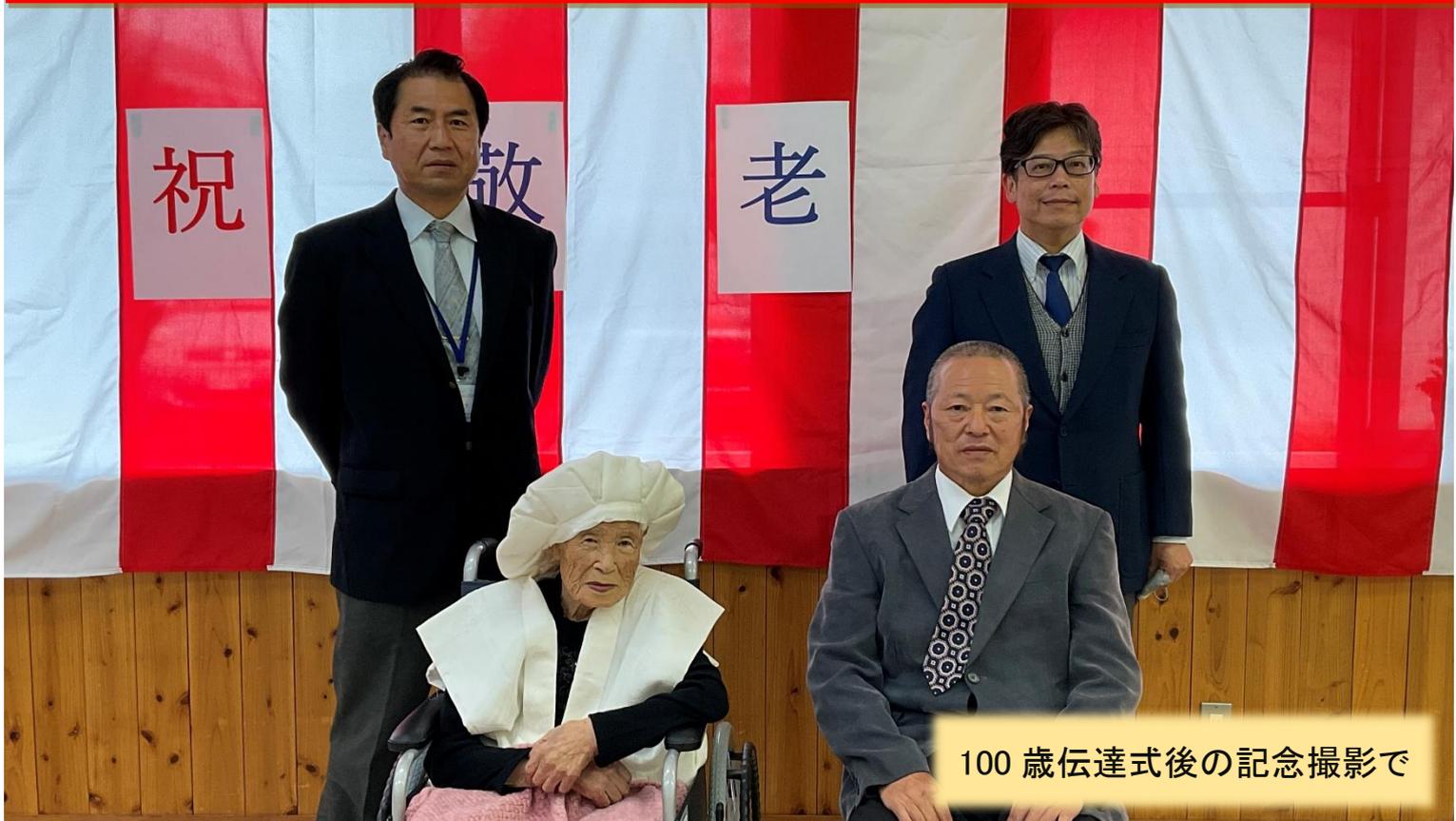


やまばと

令和3年10月1日発行
発行者 No.39
社会福祉法人 矢祭福祉会

福島県東白川郡矢祭町大字東館字蔵屋敷122
Tel (0247) 46-3385
fax (0247) 46-4400



100歳伝達式後の記念撮影で

「10月をむかえて…。」

施設長 金澤 健至

10月をむかえて、木々の葉が色づき、こうべをたれた稲穂も黄金色に染まり、日増しに秋が深まっています。

このたび、ユーアイホームではたいへんうれしい出来事がありました。秋空澄みわたる9月22日、最高齢ご利用者の齋藤さくの様“百歳高齢者内閣総理大臣表彰式”がとりおこなわれました。白いちゃんちゃんこ衣装がとてもお似合いのさくの様佐川町長様より祝状と記念品が贈呈され、お祝いのおことばをいただきました。また、矢祭福祉会理事長より花束が手渡され、列席したご家族と職員から祝福の拍手に包まれて満面の笑みを浮かべていました。

さくの様、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

ユーアイホームでは、5月から7月の3か月間にわたり、ご利用者および職員のコロナウイルスワクチン接種を実施いたしました。7月から8月にかけて全国的に爆発的な拡大をみせていたコロナウイルス感染も、9月に入ると新規感染者数が減少傾向に転じ、9月30日をもって福島県内のまん延防止等重点措置が解除されました。これを受けてユーアイホームでは10月5日に感染症対策委員会を開催、下記のとおり、今後の取り組みについて協議検討いたしました。

- ①新規感染者数は減少しているが、感染リスクが“収束”したわけではない。ユーアイホーム職員は、県が引き続き協力を求めている感染拡大防止のための基本対策について、今後も継続して取り組むこと。
 - ②福島県のワクチン2回接種率は9月末時点で65%程度となっている。2回目接種後14日以上が経過していても感染してしまうブレークスルー感染もみられ、ユーアイホームおよび近隣の地域でワクチン接種がすすんでも、陽性者が発生する可能性はゼロにはならない。また、ワクチンの効果により重症化やクラスターは防げたとしても、万が一、陽性者が発生してしまうと、通常の業務、サービス提供が長期間にわたり困難になってしまうというリスクは変わりがない。これからも、気をゆるめず、いつ、だれが陽性となっても迅速かつ適切に対応できるよう“心づもり”と体制の確保に取り組むこと。
 - ③新規感染者数の減少にともないご希望・お問い合わせが寄せられているホーム内での対面によるご面会について、これまで「ガラス越し・オンライン・IPテレビ電話」による面会という代替手段を実施してきたが、コロナ禍に収束の見通しが見えないまま、当初の予想を超えて長期化しており、ご家族の皆さまにご迷惑とご不自由をおかけしている。コロナ感染予防と両立させながら、具体的な方法や手順、場所、人数、時間、お願いすることなどに関するルールを設定し、段階的に制限を緩和、解除していくこと。
- 以上3点につきまして、今年度後半に向けたコロナ対策の目標に位置づけてまいります。

澄んだ空のもと盛大なる秋まつり

特別養護老人ホーム ユーアイホーム



(楽しみ 感動をありがとう)

ユーアイホームでは、9月30日に『秋祭り』を開催しました。密を避け、本館、新館2カ所での開催とし、射的や玉入れ、ビンゴ大会等を開催しました。当日は職員が扮する大スター「やきいもごんべえ」の歌謡ショーもあり、大いに盛り上がりました。



(大きく手をひろげて アメつかみ)



(職員も入所者様もワクワク...)

夕食後は花火を見学し、秋の夜長の楽しい1日を過ごされました。新型コロナウイルスも落ち着つきを見せ始めています。寒い季節には、ノロウイルスやインフルエンザの流行もあります。感染症に気を付けて、入所者様には引き続き安心安全な、そして笑顔が絶えない毎日を職員一同提供してまいります。



(秋の夜長を楽しむ花火大会)

四季の行事で暮らしを楽しく

(軽費老人ホームせせらぎ荘)



手作りフルーツたっぷりパフェ作り！
おいしくできました



また職員は勉強会を実施しています。入居者の状態に応じたケアができるよう、介護についての知識、技術、対応を学んでいます。どういった時にどのような動きをすればいいか、体の構造の視点から考えています。また接遇に関しては当たり前での接し方でも、本当にそれでいいのか等を学びました。

大変な時期ではありますが、少しでも皆様が笑顔で過ごせる日々が増えるように職員一同で取り組んでいきます。

外出が制限される中、部屋で過ごす時間が多くなってしまいましたが8月よりソーシャルディスタンスをとり、窓の換気など感染対策を十分にしながら少人数でのレクリエーション活動（輪投げボール投げなど）を実施しています。このレクリエーションは筋力低下の予防、ストレス解消などの効果が期待されます。楽しくて「もう少しだけ」、「また、明日もしたい」と好評で、短い時間で人数や参加日に制限はありますが有意義な時間となっているようです。

9月は十五夜に合わせ『お月見団子作り』を開催しました。手洗い、手指の消毒、マスクの着用など感染対策を取りながら真剣に作りました。大きい団子や小さい団子、形は様々でしたが、楽しみながら作った団子を玄関先に飾り、良い中秋の名月を過ごしました。



お月見団子とススキはお月さまから
見える玄関先へ飾りました



無病息災の願いを込めて

(軽費老人ホーム 櫻の苑)



敬老会

寒暖の差が激しかった夏も終わり、実りの秋になりました。

敬老の日には入居者の皆様の健康と長寿を願い、施設内敬老会を行いました。職員によるお茶会を開き、和菓子を食べながら、「おいしいね。」「長生きはするもんだね。」「まだまだ元気でいたいね。」などと会話が弾み、楽しい時間を過ごしました。

矢祭町からのお祝いの品、櫻の苑からのプレゼントをお渡ししました。

楽しかった夏祭り

矢祭音頭も踊り、楽しみました



お月見

十五夜お月様・・・



お月見・・・。秋の夜空に金色に輝く大きな丸い月を眺めながらひと時を過ごす。

十五夜にはお月見のだんごを作りました。すすきと萩も飾り、昔の人のように月を見上げて、中秋の名月の美しさを感じました。

入居者の皆様、ご家族の皆様には日頃よりコロナウイルス感染防止対策にご協力をいただき大変感謝申し上げます。

ご不便をおかけしている中で私たち櫻の苑職員一同は四季折々の行事を通し、入居者の皆様になるべく季節を感じていただこうと様々な行事をおこなっております。

感染者が減少傾向にあります。今後も終わりの見えない不自由な生活が続くと思われ。感染防止につとめてまいりますので、引き続きご理解とご協力の程よろしく願いいたします。

スポーツの秋！

みんなで楽しむ運動会

(デイサービスセンター 館山荘)

10月3日に、館山大運動会を開催しました。

運動会にちなんだ昼食を堪能したあと、紅白に分かれ利用者様の開会あいさつから競技スタート！！

笑いあり、驚きありの中で身体を動かすのはとても良いことです。

最後に矢祭音頭を全員で踊りました。



笑いあり、驚きあり、カッコいい所もあり充実しています



運動会といえば「玉入れ」ですね！いざ対決！！

「やわらかく 重ねて月見 団子かな」

(おひさまデイサービスセンター)

9月21日の「中秋の名月」にちなんで、お月見団子15ヶを作り、ススキといっしょに飾りました。

利用者様の中に「やわらかく重ねて月見 団子かな」と俳句を詠んだ方がおりました。

また「今夜はいいお月様が見れるといいね」「十五夜様に願いごとするかな」などと会話がはずみました。



これからも季節ごとの行事をたくさん取り入れてまいります。

医務室だより

声筋を鍛えて健康づくり！

声筋（セイキン）とは・・・

のどの奥にある声帯を包み込む筋肉と、その付近にある筋肉のことです。

この筋肉が声帯を開閉することで「発声」「呼吸」「嚥下（飲み込むこと）」の役割を担っています。

声筋は30歳頃から衰え始めます。日頃からのケアが大切！

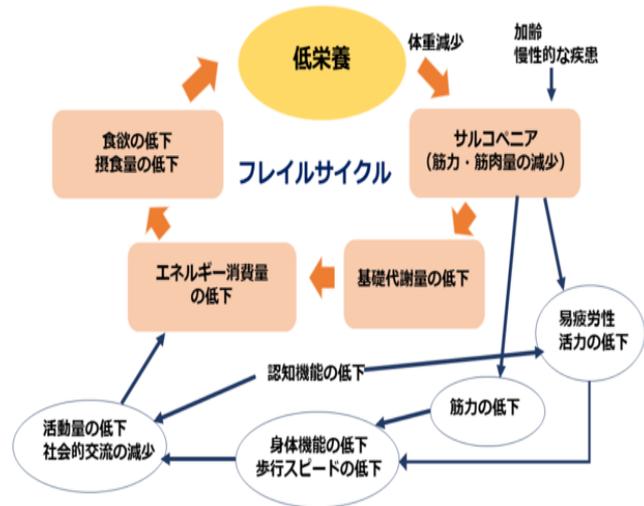
- ・息を吸って、肺を膨らませよう（鼻呼吸）
- ・お話しをしましょう（電話で話しましょう）
- ・声筋を鍛えると誤嚥性肺炎の予防につながります。（顎を引いて食べる）
- ・水分補給と湿度管理をしっかりしましょう。

皆さん、いつまでも若々しい声で！



給食だより

中高年では過栄養、肥満からなるメタボリックシンドロームが糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を引き起こし、生活習慣病の予防が大切となりますが、後期高齢者ではフレイルの原因となる身体機能や認知機能の低下に関連する低栄養への対策が重要となります。



地域包括支援センター

当センターでは、以下のような暮らしにかかわる相談ごとを受け付けています。

- 要介護状態にならないように、元気うちから介護予防や健康づくりを行いたい。
- 介護保険の申請をしたり、介護に必要なサービスや制度を知りたい。
- 成年後見制度の活用や、虐待防止の支援を受けたい。

お気軽にご連絡ください。

連絡先 ☎46-3770

矢祭町保健福祉センター内

(旧石井小学校)

月～金 8時30分～18時



～編集後記～

全国で緊急事態宣言が解除され、秋の行楽シーズンにも重なり人流が急激に増えています。基本対策を皆で行いながら、「ウィズコロナ」でこのまま乗り切りたいですね。さて今はまさに収穫の秋で何を食べても美味しく、食欲も日に日に増しております。体重にも気にしながら腹八分目で満喫したと思います。

おひさまデイサービスセンター 利用者募集

おひさまデイサービスセンターは、ユーアイホーム内にある認知症デイサービスセンターです。少人数制で職員の介護が手厚い環境で、利用者様一人ひとりの認識や感情を重視し個別的なケアを行っておりアットホームな雰囲気楽しく穏やかに過ごしていただけます。

地域と自然に繋がりを持ちながら外出（ドライブ・バスハイク）や散歩等、レクリエーションや機能訓練等を行い、認知症の軽減を図ります。送迎は顔なじみの職員がお伺いし、ご家族とより深い連携を取りながら不安解消の手助けになれるように努めています。

ぜひご利用ください。

問い合わせ先

おひさまデイサービスセンター

0247-46-3389 担当 片野

